

鳥信 WEB 版 2023 年 4 月号

2023 年 1 月 18 日～2023 年 3 月 9 日の鳥信

<探鳥会の記録から>

*** 2023 年 1 月 22 日 企画探鳥会・東よか干潟 江口浩喜 ◇観察鳥種：41 種**

東よか干潟に到着すると、すでに潮が満ちて干潟はなく、水面に浮いているカモ類やカモメ類、休息する場所を求めて飛び回るシギ・チドリ類の姿しか見れませんでした。クロツラヘラサギの姿もありませんでした。ただ、カモ類やカモメ類の数はさすが東よか干潟という感じでもものすごい数が飛来していました。特にツクシガモとズグロカモメの数は圧巻でした。



▲ダイシャクシギ飛翔 撮影：江口

*** 2023 年 1 月 29 日 定例探鳥会・久留米城址 溝田泰博 ◇観察鳥種：31 種+外来種 2 種 (ドバト・ソウシチョウ)**

集合時間前後は 1℃、解散した時間の前後は 3℃という気温で、極寒の温度下で探鳥会をおこないました。今回から集合場所を篠山神社前から筑後川河川敷の駐車場にしたのですが、寒いので、9 時直前まで車の中で暖を取っていました。

集合場所ではコムクドリを見た方がいました。越冬個体でしょうか、3 羽いたそうです。篠山神社に行く途中で河川敷にツグミやモズ、タヒバリを観察しました。神社境内では残念ながらビンズイを見ることが出来ませんでした。河川敷に降りる所で久留米城址の東側で多数のソウシチョウを見ました。外来種ですが、色鮮やかな綺麗な鳥です。さえずりも綺麗なのですが、地鳴きが少し残

念な声です。

河川敷では向こう岸にアオサギとその周りにコガモの群れがいます。今年はカンムリカイツブリが多く渡ってきており、そこかしこで観察することが出来ます。ヒドリガモとオオバンは大きな群れをなして冬を過ごしています。川面に浮かんでいるだけでなく、河川敷にも群れで上がってきて、雑草の種でしょうか、懸命に食べています。

ほぼ毎年のように観察できた緑色の顔を持つアメリカヒドリは、今年は見る事が出来ません。寒さで凍えてしまいましたので、早々に切り上げることにしました。

***2023年2月5日 定例探鳥会・花立山 高田千代 ◇観察鳥種：34種+外来種1種（ドバト）**

天気は気持ちよく晴れたものの、寒さが厳しいせいか(?)参加人数は少なめでした。珍しく公園にも誰もおらず、シーンとした中でスタートしました。先月たくさんいたはずのカモ・サギもほとんどいませんねえ、等と言いながら池に近づくと突然カモ達が一斉に飛び立ってびっくりしました。公園に誰もいないので、カモ達が岸まで上がっていたのでした。結局、鳥達はいつものように池の遠くに行ってしまいましたが、数・種類とも先月よりやや少なめでした。先月いなかったコガモが1羽見られました。また、広場の木ではシロハラとツグミが友達のように並んでじっとしていたり、ヤマガラが何かの種をくわえて何度もつついていたり、それぞれ可愛い姿を見せてくれました。畑ではツグミが独特のウォーキングをして忙しそうでした。もうフキノトウがぞろぞろ出ている場所もあり、寒いながら春の訪れも感じられた花立山でした。来月はウグイスのあの声も聞かれるかな、と期待しながらも、まだ冬鳥とも出会えることを願って探鳥会を終えました。

***2023年2月12日 定例探鳥会・諏訪公園 中嶋秀利 ◇観察鳥種：34種**

諏訪公園での今年初の定例探鳥会は快晴の中海から寒風もほとんど無く絶好の天候でむかえることが出来ました。まずは隣接するトンボ池のトウネズミモチの梢にホオジロのペア個体が出現し、エナガ、ジョウビタキ、カワラヒワ、モズ、メジロ、ヒヨドリ、シロハラ、ツグミたちを樹林下などで観察、沿岸道路高架下をくぐり移動、東部親水公園エリアにてカワセミ姿を期待するが出現せず諏訪川河川沿遊歩道へ移動、そこにはオカヨシガモ、ヒドリガモ、ホシハジロなどのカモ類、セグロカモメ、オオバン、ウミアイサ、カワウが混泳する姿が観られ、探鳥会では初体験のスナメリが魚類を求めて眼下河口を遡上する姿を確認出来感激ワイルドな探鳥会でした。



▲ボラを捕食するスナメリ 撮影：中嶋(動画から切り取りのスクリーンショットより)



▲アオバト♀♂ 撮影：黒田



▲ホオジロ♂♀ 撮影：黒田

***2023年2月26日 定例探鳥会・久留米城址 満田泰博 ◇観察鳥種：32種+外来種1種
(ガビチョウ)**

2月らしく、やや寒かったのですが、天気も良く、すがすがしい探鳥会となりました。駐車場から3羽のカムリカイツブリが観察できたのですが、探鳥会で歩く数百メートルの間で、十数羽の数をカウントできました。数年前までは同じエリアで2~3羽観察された程度だったのですから、カムリカイツブリは年々、その数を増やしているようです。

久留米城址に行くと、背の低い樹木にウグイスがしました。今日ははっきりとその姿を見ることが出来ました。周囲の木にはエナガが飛び回っています。別の樹の上から、アトリが数羽、地面に降りてエサを啄んでいました。

河川敷に降りると、ヒドリガモとオオバンの群れが殆どでしたが、その中に雌雄2羽のオカヨシガモと対岸の岩場に数羽のコガモを見つけることが出来ました。さらに、背後の林からガビチョウの音がしました。ソウシチョウは多くいるのですが、ガビチョウは久々です。

***2023年2月25日 協賛探鳥会・緑化センター 松富士将和 ◇観察鳥種：26種**

園内は、いろいろな樹木がいっぱいで、メジロ、ウグイス、ホオジロにアトリ、ツグミ、シロハラなどの冬鳥などが出てくれましたが、以前、ここで繁殖していたエナガは、何故か出ませんでした。

その後、裏門から巨瀬川に出ると、マガモにカルガモ、オオバンなどがいました。

＜筑後エリア＞

***1月18日 メジロ・久留米市 松富士将和**

今年は、メジロが来ないなと思っていましたら、今日の夕方、シマサルナシにメジロが3羽来ました。良かったです。



▲シマサルナシに来たメジロ 撮影：松富士

***1月26日 ヒヨドリとメジロ・久留米市 松富士将和**

今度の大寒波で葉が落ちて、シマサルナシの実がむき出しになり、ヒヨドリとメジロが大喜びで実をつつきに来ました。



▲シマサルナシに来たメジロ 撮影：松富士

***1月31日 ベニマシコ・久留米市合川町河川敷 野田(敦)**

河川敷の小さい樋門でベニマシコの雌2羽を見ました。今季も会えて嬉しかったです。暫く待ちましたが雄は現れませんでした。またその周辺の葦原から飛び出て近くの木に止まった鳥は、ハチジョウツグミでした。草地に降りてムクドリと一緒に採餌していました。ムクドリとは仲良しなんですね。



▲ベニマシコの雌 撮影：野田(敦)

***2月4日 クロツラヘラサギとヘラサギ・大添堤(小郡市松崎) 森池勝利**

まめわり3月号の1月の鳥信を見て「もういないだろうな」と思いながら花立山に行ってみました。途中で小郡松崎の大添堤によったところクロツラヘラサギとヘラサギ 11羽の集団が休んでいました。



▲クロツラヘラサギ



▲ヘラサギ 撮影：森池



▲クロツラヘラサギとヘラサギの群れ 撮影：森池

***2月10日 ミコアイサ・小郡市花立山 森池勝利**

小郡花立山の堤に、ミコアイサの雄1羽がいました。白い鳥が池の中心部にいるのでカメラで撮影・拡大してやっと確認できました。



▲ミコアイサとカルガモ 撮影：森池

***2月12日 ミコアイサとコウノトリ・筑前町 西本幸久**

本日、花立山にミコアイサを見に行きましたが発見できず、筑前町の多目的運動公園そばの下堤まで足を延ばしました。幸いにもミコアイサ2羽と会うことが出来ました。

おまけに上空にコウノトリが3羽現れ優雅に舞っていました。

何れも距離がかなりあったので画質は悪いですが、2羽は足環が何とか識別できそうですが、1羽は付けていないようです。



▲ミコアイサ 撮影：西本



▲コウノトリ 撮影：西本



▲コウノトリ 撮影：西本



▲コウノトリ 撮影：西本

***2月12日 オオジュリンとハチジョウツグミ・久留米市合川町河川敷 野田(敦)**

カサカサッと音がして葦が揺れました。小鳥が数羽飛び回り葦の茎をかじったりしています。オオジュリンです。この冬初めて見ました。手前の葦に遮られて写真はピンボケばかりでした。

前回と同じ場所でまたハチジョウツグミを見ました。同じ個体だと思います。時間をかけて私の周囲を一回りしたあと(どうやら私はハチジョウツグミに観察されていたらしい)葦原に消えました。

その他ハシボソガラスの水浴びを初めて見ました。豪快ですねー。バシャバシャと気持ちよさそうでした。

***2月12日 ベニマシコの雄と雌、ハチジョウツグミ・久留米市ゆめタウン裏 溝田泰博**

ゆめタウン裏の河川敷でベニマシコの雄と雌の2羽を見ました。雄はかなり鮮やかな赤色になっていました。また、ハチジョウツグミも観察することが出来ました。



▲ハチジョウツグミ 撮影：溝田

***2月14日 ノスリ*2、ジョウビタキの獲物 野田(敦)**

風があって肌寒い日でした。ノスリが2羽飛んでいました。そこにトビとハシボソガラスとミサゴも来ました。今日は猛禽日和なのかなー。

ジョウビタキの雌が割と近くに來たので写真を撮ってあげました。写真を拡大してみたらなんと

小さなカメムシを啜っていました。何度も草むらに降りていたのはこの為だったのかー。でもこんな臭い虫を食べて大丈夫なのか気になります。



▲カメムシを加えるジョウビタキの雌 撮影：野田(敦)

***2月19日 グリーンピア八女の鳥達 江口浩喜**

今日のグリーンピア八女探鳥会は雨のため中止しましたが、雨の合間にしばらく探鳥しました。
観察できた鳥：キジバト、カケス、ハシボソガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ルリビタキ（♂♀）、ジョウビタキ、ホオジロ、ミヤマホオジロ



▲ルリビタキ♂ 撮影：江口

***3月3日 ツバメ初認・久留米市青峰 松富士将和**

青峰バス停横でツバメ 2 羽の初認です。

***3月5日 ウグイスの初音・清水山 中垣直子**

早朝から清水山麓の諏訪神社の清掃の時にウグイスの初鳴きを何度も聞きました。

***3月8日 イカル・久留米市青峰 松富士将和**

朝、裏の林から「キーコキー」ときれいなイカルの声がしました。

***3月9日 ツバメ初認・筑後広域公園 石橋(信)**

今日の午後筑後広域公園を散歩中、ふと空を見上げて見ると、早い動きの鳥が目につき双眼鏡覗くと燕のようでした。

慌ててカメラのシャッターを切り確認すると間違いなく、私の燕の初認となりました。

去年は、3月13日でしたので4日ほど早い初認でした。



▲初認のツバメ 撮影：石橋(信)